

# 事業報告

## 令和3年度 新春たかとお書き初め大会

令和4年1月8日(土)～9日(日)

【対象】小学生がいる家族

【場所】国立信州高遠青少年自然の家

### 1. 趣旨

日本における「書」の伝統と文化を通じて、豊かな表現力を養う。また、日本の伝統「食」文化に触れる機会とし、郷土愛の醸成を図ることで、他者や異文化を尊重する心を育むきっかけとする。

### 2. 事業の概

(1) 期 日 令和4年1月8日(土)～ 1月9日(日) 1泊2日

(2) 対 象 小学生がいる家族

(3) 参加者 4家族 (内訳:大人7名・子ども8名)

(4) 日 程

1月8日(土)		1月9日(日)	
14:00	受付	6:00	起床
14:30	開会式	7:20	朝食
15:30	書き初め大会	8:00	荷物整理・清掃
17:20	夕食	9:00	凧揚げ・雪遊び
18:00	入浴	10:00	全国のいろいろなお雑煮作り
19:00	凧作り・昔遊び体験	12:30	閉会式
20:30	就寝	13:00	解散

### 3. 企画運営のポイント

- ・ 未就学児や小学校低学年の参加者でも「書」を通じた日本文化を楽しめるよう今回はお手本等を用意せず、絵を書いても良いこととした。
- ・ 家族で過ごす時間を大切にするため、時間にゆとりのあるプログラムにした。
- ・ 書き初めやお雑煮の歴史などを最初に説明し、日本の文化に親近感を持てるよう工夫した。

### 4. 参加者アンケート(大人のみ。一部抜粋。)

- ・ 全体を通して、プログラムが細かく固定されていないため、自由に興味のあることに取り組みて本当に楽しんでいました。
- ・ 竹馬に挑戦したり、お雑煮作りにて包丁で野菜を切ったり、積極的に挑戦する子どもの姿を見ることができてよかった。
- ・ 何度か事業に参加しているが、今回のイベントは少人数できめ細かに対応していただき、子どももとても楽しんでいてよかった。書道に対してさらに興味を持つきっかけになったら嬉しい。
- ・ 書き初めは初めてだったため、苦手なことに直面した時の子どもの様子を見ることができた。また、二段ベッドには大喜びで楽しい思い出になったと思う。親も久しぶりに書道を楽しむことができた。
- ・ 親子で楽しめるイベントが盛りだくさんでありがたい。コロナ禍のため制限のある中、参加させてもらい感謝している。

## 5. 事業中の様子

### 書き初め大会(1日目)



### 昔遊び体験・凧作り(1日目)



### 凧揚げ・雪遊び



### 全国のいろいろなお雑煮作り



## 6. 成果と課題

- (1)アンケート結果 回収 7名  
(大人のみ。回収率 100%)

事業全体を通して	満足 : 6名	85.7%
	やや満足: 1名	14.3%
	やや不満: 0名	0%
	やや不満: 0名	0%

- (2)成果と課題

- 未就学児や小学校低学年の参加者も家族と一緒に筆を持ち「書」を楽しむ姿があった。
- 書き初めの起源やお雑煮をお正月に食べることの由来などを各プログラムの最初に説明したため、大人の参加者からは「勉強になり、おもしろかった」という声を多数聞くことができた。
- 地元高校書道コースによる書道パフォーマンスを予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止になってしまった。そのことで、時間に余裕が生まれ、参加者がゆとりを持って自由に「書」に取り組むことができた。
- 当日、施設の利用団体数が多く、食事や入浴の時間が短かったり、食事時間の変更があったりした。
- 防寒対策について事前に案内していたが、脱衣所や宿泊棟、館内の移動が寒かったという意見があった。